

第2回全日本中学女子軟式野球大会 (SPトーナメント) 実施要項

- 主催 公益財団法人全日本軟式野球連盟
- 主管 全日本軟式野球連盟京都府支部 (京都軟式野球連盟)
- 後援 京都府・京都府教育委員会・京都市・京都市教育委員会・宇治市・宇治市教育委員会・城陽市・城陽市教育委員会・亀岡市・亀岡市教育委員会・公益財団法人京都府体育協会・公益財団法人京都市体育協会
- 協力 京都府中学校体育連盟軟式野球専門部・同志社大学吹奏楽部・一般社団法人ガールスカウト京都府連盟・(独)国立病院機構京都医療センター
- 特別協賛 佐川印刷株式会社
- 協賛 京都新聞・KBS京都
- 会期 平成29年8月25日(金)～8月29日(火) 5日間
- 会場 (A)わかさスタジアム京都 (B)伏見桃山城運動公園野球場 (C)山城総合運動公園太陽が丘第1野球場 (D)岡崎公園野球場 (E)鴻ノ巣山運動公園 (F)エスピータック亀岡球場
- 出場チーム 計39チーム
- 出場資格 (1)中学生で編成された女子チーム
(2)リトルリーグおよび日本少年野球連盟など、硬球を使用球としている団体に登録(参加)している者の出場は認めない。
(3)1チームのメンバーは監督1名、コーチ2名を除いて選手10名以上20名以内とする。
(4)20歳以上の責任者をチーム代表者として届出しなければならない。
(5)各都道府県の予選に優勝し、その都道府県支部長の推薦を受けたチーム、または各都道府県支部で編成し、推薦を受けたチームであること。
(6)各都道府県予選会当時の出場メンバーに変更なく出場すること。
- 注意事項 別紙、「参加者・注意連絡事項」参照のこと。
- 適用規則 2017年度公認野球規則、2017年版競技者必携学童少年野球に関する事項及び別に定める特別規則を適用する。
- 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
- 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球(B号)を使用する。
- 参加申込 出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして、申込書に正確に記入し、所属都道府県支部へ平成29年7月21日(金)までに提出すること。各都道府県支部は提出された参加申込書を確認後、E-Mailにて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ提出すること。また、大会出場同意書は、下記へ7月21日(金)までに必着するよう郵便にて送付すること。
※参加申込書の作成・提出方法については、別紙「参加者・注意連絡事項」を参照のこと。
※組合せ抽選・プログラム作成の関係上申込期日を厳守のこと。
※監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入すること。
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
※大会出場同意書は下記へ郵送にて送付すること。
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 公益財団法人全日本軟式野球連盟 宛
- 組合せ抽選 本部役員並びに主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。
(1)日時 平成29年7月24日(月) 14時00分
(2)会場 公益財団法人全日本軟式野球連盟 会議室
- 監督主将会議 下記の通り行う。監督・主将は必ずユニフォームで出席し、2017年版競技者必携を持参すること。
(1)日時 平成29年8月25日(金) 14時00分
(2)会場 京都東急ホテル
- 開会式 (1)日時 平成29年8月25日(金) 16時00分
(2)会場 わかさスタジアム京都 京都市右京区西京極新明町29 TEL:075-602-0605
(雨天時)ハンナリーズアリーナ 京都市右京区西京極新明町1番地 TEL:075-313-9131
- 表彰 第1位 表彰状・優勝旗(持ち回り)・優勝盾・優勝メダル
第2位 表彰状・準優勝盾・準優勝メダル
第3位 表彰状・第3位盾・第3位メダル
- 参加賞 出場チームに対して、参加賞を贈る。
- 参加料 参加料は、1チーム20,000円(開会式受付にて納入のこと)
- 宿舎の斡旋 宿舎は宿泊斡旋事業者(選定中)において割り当ての上、通知する。
(1)出場チームは所定の「宿泊申込書」に斡旋の要否を記入し、7月21日(金)までに下記の斡旋業者宛に送付すること。
(2)宿泊申込締切後の宿泊キャンセルは、そのチームにおいて違約の責任を負うものとする。
(3)宿泊費は、1泊2食付8,900円(税・サービス料込)とする。
宿泊申込書送付先:近畿日本ツーリスト株式会社 〒550-0013 大阪市西区新町1-16-1-7F
Tel:06-6535-8426 Fax:06-6535-8648 E-mail:knt-sports205@or.knt.co.jp
- 旅費・宿泊費 大会出場のための旅費、宿泊費は参加チームの負担とする。
- その他 (1)出場チームは必ず背番号0番から99番(主将10番、監督30番・コーチ28番、29番)および左袖に都道府県名を付けること。
(2)試合中、打者、次打者、走者及びベースコーチは競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。捕手は連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用すること。木製バット以外は、連盟公認バットであること。
(3)投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。ただし、タイブレーク方式の直前のイニングを投げ切った投手に限り、1日最大9イニングまで投げる事ができる。なお投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満であっても、1イニング投球したものと数える。
(4)7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかないときは、抽選で勝敗を決定する。決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
(5)監督及び当該選手に限り抗議することが許される。
(6)参加選手は、健康保険被保険者証又は、これに準ずるものを持参のこと。
(7)本大会についての問い合わせ先:
第2回全日本中学女子軟式野球大会実行委員会 〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町69 殿田球場内京都軟式野球連盟
TEL:075-671-6644 FAX:075-671-4884 E-Mail:ksbb@silk.plala.or.jp